

令和元年(1～12月)明石市内で発生した犯罪について

令和元年(1月～12月)中の市内の刑法犯認知件数は**2,315**で、平成30年と比べて**6,6%**減少しました。しかし平均すると毎日約**6**件の犯罪が明石市内のどこかで発生していることになります。

特殊詐欺に関して、兵庫県下では被害の認知件数・被害額は減少しているものの、明石市内については、被害の**認知件数・被害額**ともに**増加**しています。

～ 増加した手口と防犯対策～

※ ひったくり増加！

物を持ち歩いている歩行者や、前カゴに荷物を入れている自転車に近づき、すれ違いや追い抜く瞬間にその物奪って逃げる行為です。

- ・ 自転車のカゴに荷物を入れる時は、自転車のカゴにひったくり防止カバーなどで守りましょう。
- ・ 歩行通行中の手にもった鞆は車道の反対側に持ちましょう。



※ 居空きが増加！

居空きとは、自宅に家人がいるにもかかわらず居宅に侵入し、金品を窃取する犯罪です。

・ 家においても戸締まりは確実にすること。

・ センサーライト、砂利を敷くなど自宅周辺に防犯対策をすること。

※ 明石市内の特殊詐欺の被害件数・被害額は増加しています！

明石市内の特殊詐欺の認知件数については、平成30年は**26**件、令和元年は**35**件の特殊詐欺の被害がありました。

内訳については、オレオレ詐欺や融資保証金詐欺が増加しています。



ご存知ですか？

ひょうご防犯ネット

チカンや不審者情報など防犯に役立つ情報等を、メールで配信しています。

support@police.pref.hyogo.lg.jp

